

【「放射 23 号線沿道地区街づくり懇談会」とは】

世田谷区では、放射 23 号線の整備に伴う沿道の街づくりを地域みなさんと考えています。地区の現況と課題を整理し、より良い街の将来像を考えた上で、周辺環境に配慮した建物の建て方、みどり豊かな空間の創出、防災対策など、街づくりのルールを具体的に検討していきます。是非みなさんのご意見をお聞かせください。

【会場案内図】



※前回の街づくり懇談会と会場が異なりますので、ご注意ください。

放射23号線沿道地区 第4号 街づくりニュース

平成28年7月 世田谷区北沢総合支所街づくり課

現在、環状七号線以西（下記「街づくり検討対象区域図」参照）において、東京都により都市計画道路幹線街路放射第23号線（以下「放射23号線」という）の整備事業が進められており、今後、沿道の街並みが大きく変わることが予想されます。

世田谷区では、放射23号線沿道について計画的な街づくりを進めていきたいと考えております。地域みなさんと沿道の街づくりに関する議論を深め、具体的に街の将来像を考えていくため、「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」を開催しています。

このたび第4回街づくり懇談会を開催しますので、是非ご参加ください。なお、街づくりに関することなどご不明な点がございましたら、下記《お問い合わせ先》までご連絡ください。

第4回懇談会

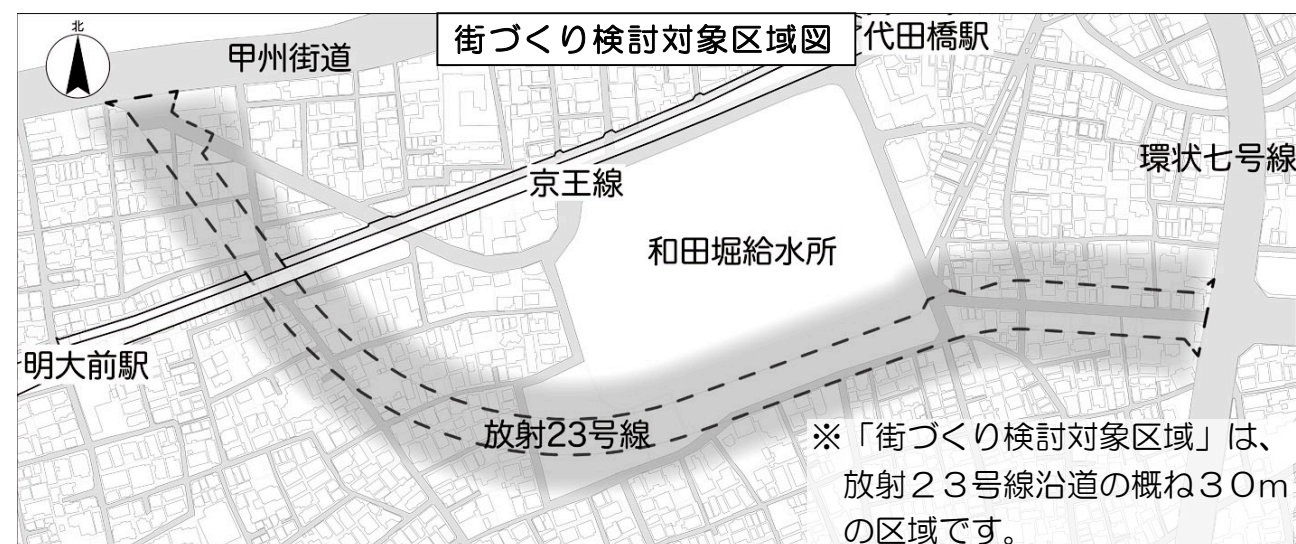
■日時 平成28年

7月20日（水）午後7時～9時

■会場 **新代田まちづくりセンター 地下1階 体育室**

世田谷区羽根木1-6-14 (P4[会場案内図]をご参照ください)

■内容 放射23号線周辺の交通についての意見交換



《お問い合わせ先》

世田谷区北沢総合支所 街づくり課 担当 岡部、松本、杉本、中村
〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール6階
電話 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

第3回「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」の記録

日時：平成28年2月23日（火）
午後7時から8時30分
場所：代田区民センター 2階
第1・第2会議室併合
参加者：37人
プログラム：
・東京都からの報告
・交通課題の抽出



東京都からの報告

第1回及び第2回街づくり懇談会において、みなさんからいただいた放射23号線の整備に関するご意見やご質問に対して、放射23号線の整備事業を進めている東京都の回答を報告しました。

交通課題の抽出（要旨）

現在、街が抱えている交通課題と、放射23号線の整備により新たに懸念される交通課題を検討しました。地図を見ながら、歩行者・自転車・自動車それぞれの交通に関すること、通学路に関する事など、地域のみなさんのご意見を伺いました。

- ・ 和田堀給水所の東側の信号交差点は絶対必要だ。（図①）
- ・ 羽根木神社の東側の通りに信号交差点がほしい。（図②）
- ・ 和田堀給水所内の西側に南北を貫く道路を通し、そこに信号交差点がほしい。（図③）
- ・ 和田堀給水所の西側も通過交通が多いが、ここは通れるようにしないで良い。通れるようにすると通過交通が増え、通学路が危険になる恐れがある。自動車より通学路の安全が優先だ。（図④）
- ・ 放射23号線、京王線、和田堀給水所に囲まれた場所が不便になるので、現在通学路に指定されているどちらかの箇所に横断歩道がほしい。（図⑤）
- ・ 放射23号線と主要生活道路217号線の交差点処理を検討してほしい。（図⑥）
- ・ 放射23号線、京王線、和田堀給水所に囲まれた場所の人たちは、どのような経路で松原小学校や明大前駅に行くことになるのか。わざわざ甲州街道まで迂回することになるのか。京王線の側道のところ、あるいは主要生活道路217号線と交差するところで横断歩道と信号を設けて渡れるようにしてほしい。両方の場所にあればなお良い。（図⑥・⑦）
- ・ 京王線の側道と放射23号線が交差する場所に横断歩道を設けてほしい。（図⑦）



- ・ デイサービスの自動車をはじめ、松原や羽根木で自動車利用の需要が高まっている。また、他地域から抜け道として利用する自動車が増える恐れがある。
- ・ 放射23号線に中央分離帯ができると右折ができなくなり、歩行者も不便になるので、対策を検討する必要がある。

街づくりアドバイザーからの意見

この地区の街づくりについてアドバイスをいただくため、学識経験者をお招きしました。

《寺内義典 先生》 国士舘大学理工学部教授

意見の中で多かった放射23号線については、自動車利用が不便になるのではというご懸念がよくわかりました。横断箇所について、実現可能性や横断箇所の周辺的生活道路の安全性のバランスを考えて、今後も話し合う必要があると思います。



あいば 隆太郎 先生 《饗庭伸 先生》 首都大学東京都市環境学部准教授

放射23号線周辺の交通課題を検討する際には、小学校の通学路だけではなく、福祉施設や保育園、幼稚園、病院等へのルートも考慮して意見をまとめるのもひとつの方法だと思います。

アンケートの意見（要旨）

- ・ 周囲の一方通行を見直し、自動車の通過交通のある道と歩行者優先（生活車両のみ）の道を分けるようにしてほしい。
- ・ 放射23号線により町内が分断され、生活が不便になる。孤立する地域ができてしまう。
- ・ 具体的な課題に絞って意見交換を行い、意見を集約する方が良い。
- ・ 自由に意見交換を行うより、区が提示する案について議論する方が効果的だと思う。

※街づくり懇談会の詳細につきましては、下記世田谷区のホームページでご覧になれます。

世田谷区トップページ > 暮らしのガイド > 住まい・街づくり・交通 > 街づくり > 各総合支所の街づくり > 北沢総合支所管内の街づくり > 代田橋駅周辺地区の街づくり > 明大前駅周辺地区の街づくり